

## 牛河内地区の文化人

### 足立野卯

俳人である。船城村牛河内に生まれ、本名を足立左衛門といい、幼少より文学を嗜み、<sup>たしなみ</sup>亀山藩の歌合せに臨んだこと等で知られている。俳句を良くし、三面山を以って囲まれた住宅に名も<sup>そうあん</sup>竈庵と称し、地方において評判が高く、近郊の神社仏閣の額面の選者として、広くその名を知られ交遊は、各地に<sup>あまね</sup>遍くして、明治25年に年90を以って没した。現在は、牛河内にその家計はない。

### 遺句

鋤別けて春の凍待つ畠かな

雪散るや余所の家鴨が門へ来る。

## 牛河内の古墳

### 牛河内の古墳群

牛河内集落の西の浅い谷を挟んだ南北の丘陵に4基の古墳が存在する。北側丘陵の斜面には、1号墳、少し間隔を取って2・3号墳が、隣接する形で、立地し、南側丘陵の平坦面に立地する。墳丘の痕跡を残すが、それぞれ崖壊が著しい。

### 牛河内足立古墳

全国遺跡地図においてその存在が知られているが、現在正確な位置が特定されていない。

### 牛河内下地古墳

全国遺跡地図においてその存在が知られているが、現在正確な位置が特定されていない。

### 牛河内浄光寺古墳

牛河内集落の北の深い谷の傾斜面に立地する円墳上の遺構である。